

建通新聞

静岡



県砕石業協組

理事長に川村氏(カワ)

静岡県砕石業協同組合は5月29日、静岡市葵区内で第26回総会を開き、役員選挙と理事会を経て川村靖氏(カワムラ)に

真川を理事長に選出した。川村氏は「皆さんの意見や要望を聞きながら、協力して組合を少しでも良くしていきたい」と就任の抱負を述べた。立岩康男前理事長は理事に就く。副理事長には、山本雅也氏に代わって勝間田慶喜氏(ニ葉建設)が就任し、三高一氏(中部探石

工業)を再任した。山本氏は理事に就く。

議事では、2025年度事業報告と収支決算、26年度事業計画と収支予算などを議題とし、全て承認可決した。

25年度は、25年7月に静岡県道路舗装協会や静岡県アスファルト合材協会とともに静岡県交通基盤部長に「災害に強い社会基盤構築に向けた予算措置など」について要望。今年3月には静岡県解体工事業協会や静岡県産業廃棄物処理協同組合とともに、県交通基盤部

長、県くらし・環境部長に「鉄鋼スラッグの取り扱い」について要望した。

26年度は、組合員の岩石採取場の安全確保のための共同立ち入り検査、組合員のための採石と生骨材の品質検査などの事業を行う。

総会に先立ち、理事長表彰を実施。県または政令市が行う立ち入り検査の成績が良好な優良事業所表彰に、ニ葉建設東山工場と土屋建設を選んだ。長期勤続従事者表彰では、山本建材の和田朋広建材部長を表彰した。